

■活動実績書

■田中絹代メモリアル協会のこれまでの活動

1999年、山口県下関市出身の映画女優 田中絹代の親戚である映画監督 小林正樹氏(監督作品:「東京裁判」、「人間の条件」等)より依頼を受け、田中絹代の顕彰活動をすべく「田中絹世メモリアル実行委員会」を立ち上げる。翌年、2000年に「田中絹代メモリアル協会」が発足。下関大丸や資生堂ギャラリー、ドイツなど国内外で田中絹代に関する展示会を多数実施。

また、地域の映像文化推進のため「しものせき映画祭」(2000年～2010年)、地域の公民館で上映会を実施する「上映キャラバン」などを実施。

地域の中学生を中心に1本のアニメーション作品を制作する「アニメ制作体験教室」(2006年～現在)や、田中絹代の命日に市民墓参会などを実施している。

2010年に「田中絹代ぶんか館」の設立に漕ぎ着け、現在もアドバイザーとして来訪者へのガイド、知見や研究成果の提供をしている。

■これまでの実績

① 田中絹代の顕彰活動

(1) 「田中絹代ぶんか館」

- ・田中絹代の顕彰活動を通じて、2010年の設立に漕ぎ着ける
- ・現在もアドバイザーとして来訪者へのガイド、知見や研究成果の提供をしている。

(2) 田中絹代に関する展示会

(資生堂ギャラリー、下関市立美術館、下関大丸、スタンフォード大学など)

(3) 田中絹代に関する講演(国内、ドイツ)

(4) メディアや大学などに、田中絹代に関する知見や研究成果を情報提供(随時)

② 下関市の映像文化推進のための上映会

地域の映像文化推進のため、多様な上映会を実施
(主な上映会)

しものせき映画祭 2000年～2010年

上映キャラバン 2010年～

③ 「アニメ制作体験教室」

2006年～現在

- ・本年度より、青少年に無声映画と活弁の文化を継承する「U-25 秋吉台サイレントフィルムフェス」を実施



しものせき映画祭ポスター